

た よ り



〒518-0814 伊賀市上友生785番地

TEL&FAX; 0595 (21) 8839

URL: <http://www.iga.ed.jp/igaken>E-mail: iga-ken@iga.ed.jp

日増しに寒さを感じる季節になりました。今日で10月も最終日となり、長丁場の2学期も半分以上が過ぎました。いよいよ明日から11月に入ります。

各学校・園では、日々の授業に加えて、であい学習や聴き取り学習、学校・園行事や学年による活動などが多く実施されています。たくさんの経験や体験をすることを通して子どもたちが大きく成長することを実感されているのではないのでしょうか。

さて、25日(火)には、武庫川女子大学の森脇教授をお招きし、伊賀市学力向上プロジェクト研修会を実施しました。また、27日(木)には、多くの教職員の参加のもと、緑ヶ丘中学校の研究発表会が開催されました。研修会や研究発表会を通して、多くの学びを得られたことだと思います。それらの学びを日々の授業づくりにいかしていくことが求められています。各学校・園での具体的・継続的・組織的な取組を期待しています。研究発表会の様子については、次号で詳しくお伝えしたいと考えています。

子どもたちの学びの様子♪～HPから～

新型コロナウイルス感染拡大阻止のために全国一斉休校にするというニュースを聞いた時から2年8ヶ月が経ちました。この間、各学校・園では、新型コロナウイルス感染対策に全力を注ぎながら、教育活動の見直し(時には中止)や、工夫・改善を行ってきました。まだまだ感染者数も減り切らず予断を許さない状況ですが、これまでの経験をいかし、多くの教育活動が展開されるようになってきました。そのような中、子どもたちの学びや子どもたち同士のつながりが深まっていることだと思います。

さて、各学校・園のホームページには、「お知らせ」「アルバム」「トピックス」などがあり、各学校・園の活動の様子が紹介されています。学校・園だよりのように詳しくは記載されていませんが、活動の概要が写真と共に掲載され、見る者を楽しませてくれています。

その中からいくつかピックアップ(あくまでも私見です)し、紹介したいと思います。

◇楽しかった運動会(桃青の丘幼稚園)10/8

今日は、待ちに待った運動会。天候にも恵まれ、秋晴れのもと第13回桃青の丘幼稚園運動会が開催されました。今年も学年別入れ替え制でしたが、同居の方の観覧はしていただけたので、お兄ちゃんやお姉ちゃんを始めたたくさんのご家族の方が、応援に駆けつけてくれました。PTA本部役員の方も、早朝より様々なご準備をいただき、運動会を気持ちよく応援できるようにと配慮してくれました。

おかげで子どもたちは、持てる力を十分発揮して素晴らしい運動会になりました。たくさんの観客

の前で少し緊張気味の子、いつも以上に張り切る子、おうちの人に手を振りながら笑顔で活動する子等様々でしたが、保護者の方々の温かい拍手のおかげで、どの子も最後までやりきることができました。担任の先生から1人ひとりいただいた「金メダル」は本当に宝物ですね。

＊やっぱり、保護者の方々の温かい声援が子どもたちの大きな力の源になることを実感します！

◇授業参観(青山小学校)9/27

3年ぶりに授業参観を実施しました。感染対策のため、時間を区切って分散して参観いただきました。子どもたちはいつも以上に集中して取り組んでいました。中には緊張して、そわそわしている児童もいました。どの子もいきいきと学んでいました。

＊「3年ぶり」の授業参観…まだまだ制限が必要ですが、子どもたちの「緊張感」がいいです！

◇校内芭蕉祭(阿山小学校)10/12

校内芭蕉祭をオンラインで行いました。前期俳句委員会が企画・運営しました。

前期俳句委員会が考えた「芭蕉さんクイズ」をみんなで楽しんだり、入選句の発表をしたりしました。入選句の発表では、緊張しながらも、しっかり発表することができました。どの俳句も、作ったときの様子が目に浮かんできました。

＊オンラインであっても、子どもたち自ら企画・運営することで大きな成長が実感できます！

◇稲刈り体験(上野北小学校)10/5

10月4日(火) 長田地区営農組合の方々のご厚意とJAいが北部さんのご協力の下、5年生が稲刈り体験をさせていただきました。

6月に植えた苗が立派に成長し、ふさふさとした穂が垂れ、しっかりとお米が実りました。子どもたちは、稲の一株一株を鎌で刈り取りながら、束にまとめて干す作業まで経験しました。5年生は、学校でも稲のポット栽培に取り組んでいます。ポットの稲もようやく実ってきました。次は学校で稲刈りです。

＊一株一株刈り取ったことが、ポット栽培の稲刈りにどうつながったのかとても楽しみです！

◇脱穀・粳摺り体験学習(成和西小学校)9/26

5年生が、9月12日(月)の稲刈り体験学習に続いて、脱穀体験と粳摺り見学を行いました。

大野木環境保全会の協力で、はさがけをして乾いた稲を、手動の切歯車と足踏み式の脱穀機を使って粳をとる作業を行いました。

現在では、全ての作業が機械化されており、なかなか体験できない内容でしたが、大野木環境保全会で保管されている昔の道具を準備していただき、作業を体験させていただきました。

つづいて、粳から玄米に加工していく機械があり、乾燥器から粳摺り機に移動して玄米に変わっていく様子を興味深く見学していました。

＊貴重な作業を見学・体験し、昔の米作りについて学べたことが大きな財産になります！

◇スマイル給食(上野西小学校)10/20

今日の給食の献立は、麦ごはん・牛乳・伊賀牛ハンバーグ・添えキャベツ・ポテトスープです。今日は、「いがスマイル給食」で伊賀市から補助が出ています。今日の食材のうち、伊賀市で作られた食材は、伊賀米、伊賀牛です。伊賀牛は、伊賀市の特産品の一つです。伊賀地域は、平均気温が低く、また盆地

特有の寒暖差のある気候が、暑さに弱い牛にとって過ごしやすくておいしい牛が育つそうです。おいしくいただきました。

＊子どもたちが楽しみにしているスマイル給食。伊賀市の自慢の取組が食育につながります！

◇食育(柘植小学校)10/11

3年生は国語で「すがたをかえる大豆」の学習をします。今回の食育の学習では、栄養教諭の先生に来ていただき、「すがたをかえる米」について学びました。米は普段食べているごはんだけでなく、粉にして団子になったり、発酵させてお酒や調味料になったりすることを知りました。また、お米は日本だけでなく、外国でも食べられていることも教えていただきました。新米のおいしい季節です。しっかり食べて、元気に毎日を過ごしてほしいと思います。

＊各教科の学習と食育が見事にマッチしていく学びが子どもたちの成長を支えています！

◇帯をつけた本が並んでいます(神戸小学校)9/16

夏休みに、一人ひとりが選んで購入した本が教室にならんでいます。どの本にも読みたくなるような帯がついています。

＊学校購入書籍を子ども一人ひとりが選び、全員が帯をつけることに大きな意義があります！

◇上野図書館の方によるブックトーク(成和東小学校)10/18

上野図書館の方が来校され、図書室で5、6年生にむけてブックトークを行っていただきました。3限目に話を聞いた6年生のテーマは「大切なこと」、4限目の5年生のテーマは「たまごがいっぱい!？」でした。5年生の1冊目の「たまご大図鑑」では、さまざまな生き物のたまごにまつわる楽しい話が紹介されました。2冊目からは、その中にできた蛸のたまごのことが詳しく書かれている「うまれたよ！タコ」や、さらに虹色のたまごがでてくる「かみさまのベビーシッター」、ちょっと不思議な「石の卵」などは、本の書き出しを紹介してもらい、その後はどうなるのか、ぜひ続きを読んでみたくなるようなお話でした。紹介の後の閲覧タイムでは、みんなが興味深そうに本を手にとっていました。

＊ブックトークがきっかけになり、子どもたちの読書に対する興味・意欲が動き出しています！

◇伊賀焼体験(久米小学校)9/21

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会主催(当日のご指導:伊賀焼振興協同組合)による伊賀焼の体験実習を行いました。

伊賀焼の職人さんの指導の下で、手回しろくろ等を使い、一人ひとり創意工夫をしながら制作しました。実際の粘土に触れることで、地元の伝統的工芸品に関する興味、関心を高めることができました。焼き上がりがとても楽しみです。

＊地域の伝統工芸に直に触れる貴重な機会。焼き上がった作品への歓声が聞こえてきます！

◇小中研修(鳥ヶ原小学校)10/21

子どもたちが主体的になかまと対話をしながら学びを深める力をつけるため、小中9年間を見通した指導を進めようと、武庫川女子大学の森脇健夫先生をお招きし、小学校中学校の先生方がそれぞれの授業を参観しました。小学校は1年生の国語の授業を公開しました。谷川俊太郎さんの「そっとうた」を読み、言葉の響きを楽しんだり、感じたことを発表したりしました。子どもたちより多い大人に囲まれながらも、自分の意見を意欲的に発表していました。

* 9年間を見通した指導・具体的実践を小中教職員が共有しながら研修する意義は大きいです！

◇こんなとき笑顔になるね(友生小学校)9/8

1年生は、図画工作科の授業で、にっこり笑っている顔を描きました。友だちとの楽しい時を想像しながら、一生懸命取り組みました。また、事前に撮った笑顔の写真を見て、互いに顔を見合わせ微笑みあう姿は、こちらも笑顔にさせてくれました。

* この記事を読むだけでも気持ちが温かくなります。子どもたちの表情も目に浮かんできます！

◇放課後の「まなび場」で一コマ(青山中学校)10/13

数学の先生を呼んで、質問している生徒のところへ同級生が集まってきています。聞こえてくる会話・・・お互いに学び合う時間になっていたようです(^o^)

* 放課後の一コマに、学ぶ意欲や仲間とのつながりが凝縮されていることを実感します！

◇キャリア教育(島ヶ原中学校)9/27

本校卒業生で、画家の岩名泰岳さんを講師として招き、2年生の地域キャリア学習を行いました。

岩名さんからは「自分が画家として挫折したことがないのは、ずっと絵が好きだったから」「今はできないことでも、将来はできるようになっているかもしれない。周囲に反対されても、自分が本当に続けなければ、やったほうが良い」というお話を聴かせていただきました。

その後、「将来暮らしている場所」というテーマで、生徒一人ひとりが発表を行いました。

* 発表の中で、一人ひとりが学んだことをどんなキーワードで発信したのか興味津々です！

◇文化祭当日!(柘植中学校)10/14

本日『Best Performance ～超えろ学年の壁～』をテーマに文化祭が開かれました。笑いあり、感動ありの最高の文化祭となりました！！みなさんの心の中にも達成感とともにたくさんの思い出が残ったことでしょう。各発表の名場面を紹介します！

* すばらしい活動の様子がHPで紹介されています。「笑いあり感動あり」が次への大きな飛躍に！

まだまだ紹介したいところですが、紙面の都合上、ここまでとしておきます。ぜひ各学校・園のホームページをのぞいてみてください。子どもたちのたくさんの「ステキ」がありますよ♪

雑感：学校で勤務していると、なかなか他の学校・園の様子をタイムリーに知ることができませんが、当センターで勤務していると、ホームページに加え、各学校・園の教職員の皆さんとの会話や学校・園訪問などによって、各学校・園の様子がよくわかると感じています。とてもありがたいことだと思っています。子どもたちの頑張りだけでなく、なかなかうまくいかないことや苦労されていることなども聞かせていただく時があります。しかし、そういった厳しいことにも向き合いながら取り組んでいるからこそ、子どもたちの頑張りや笑顔があるのだらうと感じています。一番長い2学期は、10月後半から11月くらいにかけて子どもたちが揺れることが多く、指導や支援に力が入ることがよく起こります。粘り強い取組によって子どもたちの頑張りや笑顔が増えることとともうれしくなるので、しっかりと向き合っていくことを大事にしたいですね！！話は変わりますが、読書好きな子どもをどう育てるか、とても難しい課題だと思えます。スマホやゲームをする時間を学習や読書に充てることができれば良いなと思います。神戸小学校では、1年生から6年生まで子ども一人ひとりが選んだ本を購入していると聞きました。全校児童で重なりが一冊もないということも聞かせてもらいました。そして、一人ひとりが自分で選んだ本に帯をつけ、学年をこえてみんなに紹介し合っているそうです。読書好きな子どもを増やすためには、このような主体的な活動・取組が一つのヒントになるのではないかと思います…。